新しい制服に心躍らす 新入園児・新入学生に制服贈呈

町は、令和8年度新入園児・新入学児童生徒へ入園・入学のお祝いとして、町内の幼稚園と小中学校の制服を贈呈しました。この事業は、子どもたちに新たな気持ちで幼稚園や小中学校の生活を送ってほしいという思いと、入学時における保護者の経済的負担の軽減を目的に実施しています。

醸芳幼稚園では、小学校へ入学予定の園児らに対する制服贈呈式が2月19日行われました。式に出席した佐藤浩哉教育長は、「新しい制服を着て、すばらしい学校生活を送ってください。町の宝でもある子どもたちの健やかな成長を願っています」とあいさつし、各地区の代表園児らに制服を贈呈しました。園児らは、制服を受け取り新生活に胸を膨らませました。

▲佐藤教育長より制服を受け取り、新しい生活に胸を躍らす園児のみなさん

長年の功績を称えて 令和7年度統計功労者表彰伝達式

各種統計調査に長年従事し、統計調査の発展に貢献した統計調査員に対し、農林水産大臣表彰、県統計協会名誉会長表彰および伊達郡統計協会統計功労者表彰が伝達されました。伝達式が3月12日、役場で行われ、渡邉俊行町統計調査員協議会長同席のもと髙橋町長が受賞者に伝達。髙橋町長は「行政の政策立案に役立つ重要な統計調査に従事されたことに感謝する」とあいさつし、長年の調査協力に対し敬意を表しました。

【受賞者】（順不同・敬称略）

▼農林水産大臣表彰
農林業センサスの調査結果に誤りがなく極めて優秀であった者など　吉田　拓哉

▼福島県統計協会名誉会長表彰
統計の普及発展に貢献した功績が顕著である者など　髙橋　利幸

▼伊達郡統計協会統計功労者表彰
長年統計調査事務に従事し、特に成績が優秀であると認められる者など　熊本　喜一

▲（左から）髙橋町長、熊本喜一さん、吉田拓哉さん、髙橋利幸さん、渡邉会長

各種統計調査は、国・地方自治体の政策立案やビジネスの需要予測、学術研究など私たちの生活のさまざまな場面、用途で使用されます。統計調査員が、調査のお願いに訪問した際は、ご協力ください。

元気な声で「3本指のお約束」 醸芳幼稚園で交通安全教室

幼児交通安全指導員による交通安全教室が2月27日、醸芳幼稚園で行われました。

教室では、幼児交通安全指導員と福島北警察署桑折分庁舎交通係の松永美香さんを講師に、道路への急な飛び出しを防ぎ、安全に横断歩道を渡るための「3本指のお約束」や道路標識の意味について確認しました。園児らは、講師の話に真剣に耳を傾け、交通事故にあわないための約束事や正しい横断歩道の渡り方について、体を動かしながら学びました。

▲安全に横断歩道を渡るための「3本指のお約束」を指導する幼児交通安全指導員のみなさん

災害時の避難所運営を疑似体験 住民自治協議会防災研修

町住民自治協議会による防災研修が3月15日、イコーゼで行われ、41人が参加しました。

当日は、県防災士会から講師を招き、避難所運営ゲーム（HUG）を実践しました。これは、避難者が抱える多様な事情や避難所で起きるさまざまな出来事への対応を模擬体験できるもので、参加者は避難所開設・運営の注意点について理解を深めました。ゲーム終了後には、それぞれがこだわったことや難しかったこと、困ったことなどをグループで発表するなどし、参加者同士で課題を共有。平常時から事前確認しておくことの重要性を再認識しました。

▲チームで避難所運営ゲームに取り組み、日ごろからの備えの重要性を再認識する参加者のみなさん

広　告

広　告